

IV 主要事業

1 「くらし満足度日本一」に向けた施策の推進

(1) くらしの安全・安心の確立

○県立学校及び県有施設におけるブロック塀等安全対策事業【新規】

(教育施設課、資産経営課、警察本部会計課、水道局財務課 他) 850,000千円

大阪府北部を震源とする地震によりブロック塀が倒壊した事故を踏まえ、県立学校及びその他の県有施設において、安全対策が必要なブロック塀等の撤去・改修を行います。

[主な対象]

- ・劣化・損傷があるもの
- ・ブロック塀等の高さが建築基準法施行令の基準を超えるもの

[内訳]

- 1 一般会計分 800,000千円
 - ・県立学校 400,000千円 (61校、205箇所)
 - ・県有施設 400,000千円 (81施設、170箇所)
- 2 公営企業会計分 50,000千円【特別会計上水道事業、特別会計工業用水道事業】
 - ・浄水場等 (9施設、15箇所)

(参考) 県有施設におけるブロック塀等への対応状況

	ブロック塀等がある施設(校)数	左記のうち、安全対策が必要なブロック塀等がある施設(校)数		
			30年度9月補正 で対応するもの	31年度以降に 対応するもの
県立学校	112校 (349箇所)	101校 (292箇所)	61校 (205箇所)	40校 (87箇所)
県有施設	286施設 (494箇所)	266施設 (439箇所)	81施設 (170箇所)	185施設 (269箇所)
公営企業	13施設 (26箇所)	10施設 (19箇所)	10施設 ※ (19箇所)	—
合計	411施設(校) (869箇所)	377施設(校) (750箇所)	152施設(校) (394箇所)	225施設(校) (356箇所)

※ 既定予算で対応する企業土地管理局分 (1施設、4箇所) を含む

○河川・海岸・砂防事業[台風・豪雨対策]（河川整備課、河川環境課）

1,093,400千円（既定予算とあわせ 4,240,150千円）

近年頻発する集中豪雨や大型台風などの大規模な豪雨災害から、県民の生命・財産を守るため、河川の堤防・護岸の整備や補修等を拡充します。

[主な事業内容]

- | | |
|-----------------|-----------|
| ・堤防・護岸の補修 | 624,000千円 |
| ・堤防嵩上・護岸整備・地盤改良 | 230,000千円 |
| ・河道内に堆積した土砂の撤去 | 95,400千円 |
| ・土石流・崩落防止対策 | 56,000千円 |

○三島ダム応急対策事業（耕地課）

182,380千円

本年5月に発生した三島ダム（君津市）の漏水に対応するため、応急工事等を実施するとともに、今後の復旧工事に向けた工法の検討、機能の保全工事などの関連事業を実施します。

[事業内容]

- | | |
|-------------------------------------|-----------|
| ・土質調査、応急対策工事等（再度の漏水防止のための水路壁の切欠工事等） | 122,380千円 |
| ・機能保全工事等（コンクリート部分の補修等） | 60,000千円 |

○電話d e詐欺緊急対策事業【新規】（警察本部生活安全総務課、刑事総務課、装備課）

35,500千円

「電話d e詐欺」の被害を防止するため、防犯講話や移動交番車巡回等の機会を通じて「電話d e詐欺は電話d e対策!」の周知を図るとともに、捜査用カメラ（100式）等の資機材を整備し、犯行グループの検挙を徹底していきます。

[事業内容]

- | | |
|--------------------|----------|
| ・迷惑電話対策機器（啓発用）等の整備 | 10,000千円 |
| ・捜査用資機材の整備 | 25,500千円 |

○交通安全施設整備事業（警察本部交通規制課）

80,000千円（既定予算とあわせ 2,885,160千円）

交通事故を防止するため、摩耗している横断歩道の補修を追加で実施します。

[事業内容]

- ・道路標示（横断歩道）の補修 約1,100箇所

（2）子ども・子育て世代への支援

○県立学校長寿命化対策事業（教育施設課）

（債務負担行為 2,909,000千円）

平成31年度に予定している外壁等改修工事について、夏休み期間中に騒音が伴う工事を集中的に実施できるよう前倒しして着手するため、債務負担行為を設定します。

[実施内容] 外壁・屋上防水工事、サッシ交換工事

[事業箇所] 19校23棟

○特別支援学校整備事業（教育施設課）

（債務負担行為 335,000千円（既定予算とあわせ 394,000千円））

平成32年度に供用開始を予定している市原特別支援学校の教室棟について、平成31年度早期に着手するため、債務負担行為を設定します。

[事業内容]

- ・市原特別支援学校教室棟増築工事（56人規模）

○中央児童相談所機能拡充移転事業（資産経営課）

▲205,354千円（皆減）

（債務負担行為 537,000千円（既定予算とあわせ 1,704,000千円））

スプリンクラー設備の設置やアスベストの撤去・処分が必要となったことなどから、事業費及びスケジュールを見直すこととし、債務負担行為を増額するとともに、今年度の工事費を減額します。

[事業内容] 既存施設の利用による中央児童相談所の整備を行うため、旧青少年女性会館を改修し移転を行います。

[供用時期] 平成32年度

(3) 医療・福祉の充実

○実践的手術手技向上研修実施機関設備整備事業【新規】(医療整備課) 50,000千円

医療技術の向上と医療事故の減少を図るため、遺体を使用して行う内視鏡外科手術等の実践的な手術手技向上のための研修(サージカルトレーニング)を実施するための設備の整備に対し助成します。

[補助対象] 市町村等及び厚生労働大臣が認めるもの

[補助基準額] 1か所あたり69,897千円

[補助率] 1/2

[実施予定] 国立大学法人千葉大学
学校法人国際医療福祉大学

○国保ヘルスアップ支援事業【新規】(保険指導課) 25,000千円

【特別会計国民健康保険事業】

国民健康保険加入者の健康の保持、増進等を図るため、市町村における保健事業の効果的な推進を支援します。

[事業内容]

1 県内市町村の特定健診・レセプトデータ分析 22,800千円

市町村における効果的な保健事業の推進に資するため、現在市町村が独自に行っているレセプトデータ等の分析について、県が一括して行い、県内市町村に提供します。

2 糖尿病性腎症重症化予防体制構築支援事業 2,200千円

糖尿病性腎症の発症・重症化のリスクがある糖尿病未治療者・健診未受診者・治療中断者等に対し、継続受診の勧奨や適切な保健指導を行うため、医師・薬剤師・栄養士等の連携に向けた会議等を行います。

○千葉県地域再犯防止推進モデル事業【新規】(健康福祉指導課) 5,000千円

本県における再犯防止の取組を推進するため、国のモデル事業を活用し、犯罪をした者等が、出所後安定した社会生活を送れるよう、関係機関と連携した支援体制の整備に関する検討を行います。

[事業内容]

・実態調査の実施 3,996千円

・検討委員会の開催 1,004千円

(関係機関：千葉保護観察所、千葉県保護司会連合会、矯正施設 等)

(4) 農林水産業の振興

- 農業近代化資金利子補給（団体指導課） 5,300千円（既定予算とあわせ 75,055千円）
（利子補給に係る債務負担行為の変更 融資額18億円 → 31億円）

県内農業者が新たな設備を導入するなど、各種事業展開のための資金のニーズが高まっていることから、融資機関と連携して融資枠を拡大し、その利子に対して助成します。

- ノリ養殖振興緊急対策事業（漁業資源課）2,000千円（既定予算とあわせ 22,872千円）

ノリ養殖に対する魚類による食害について、新たに食害魚の実態調査を行い、漁業者へ効果的な防除・駆除手法を普及します。

[事業内容]

- ・食害魚の実態把握 720 千円
- ・漁獲調査 1,280 千円

(5) 千葉の魅力発信

- 上総一ノ宮駅東口整備事業補助【新規】（開催準備課）（債務負担行為 405,000千円）

東京オリンピックのサーフィン競技開催時に、観客が利用するシャトルバスの乗降場所となるJR上総一ノ宮駅について、大会時の輸送の円滑化及び大会後の一宮町とその周辺地域の活性化に繋げるため、一宮町が行う駅東口の跨線橋整備事業に対し助成します。

[供用開始] 平成32年6月下旬（予定）

[対象経費] 跨線橋整備及びエレベーター設置に係る経費（設計費除く）

[事業費] 約8億1,000万円（概算）

[補助率] 1/2

○オリンピック・パラリンピック普及・教育推進事業（事前キャンプ・大会競技支援課）

10,734千円（既定予算とあわせ 48,334千円）

県内事業者等が、機運醸成を主体的に企画・実施できるように、チーバくんを活用した独自のPRデザインを制作・提供するとともに、当該デザインを使用した啓発グッズを作成します。また、大会500日前に合わせ、「オール千葉」で機運醸成に取り組むためのフォーラムを開催します。

[事業内容]

- ・PRデザイン制作・提供及び啓発グッズの作成 8,334千円
- ・機運醸成に向けたフォーラム開催 2,400千円

○オール千葉おもてなし推進事業（観光企画課）

10,000千円（既定予算とあわせ 24,000千円）

東京オリンピック・パラリンピックの開催を2年後に控え、千葉県を訪れる多くの方々が「また千葉県に行きたい」と心から思えるよう、オール千葉での「おもてなし」機運を醸成するための取組を強化します。

[事業内容]

- ・オール千葉おもてなしキャンペーンの実施 3,000千円
観光関連事業者や市町村と連携し、「オール千葉おもてなしキャンペーン（仮称）」を展開するとともに、おもてなしロゴを用いた啓発グッズを作成し、各種イベントで配布します。
- ・県境おもてなし作戦 7,000千円
千葉県を訪れる方に、オール千葉での「おもてなしの心」を伝えるため、本県へアクセスする上で主要な出入り口となる道路の看板を統一感のあるデザインに刷新します。

○房総半島中央部における鉄道利用の活性化検討調査【新規】（交通計画課） 10,000千円

観光振興による地域経済の活性化や地域住民の利便性向上を図るため、房総半島中央部における房総横断鉄道としてのいすみ鉄道・小湊鐵道を利用した観光周遊ルートの造成や効果的な環境整備等について、調査検討を行います。

[調査内容]

- ・房総横断鉄道を利用した新規周遊ルートの造成
- ・利用客の増加に資する効果的な環境整備
- ・直通運転の実現可能性
- ・観光需要や経済波及効果

2 その他

○災害復興・地域再生基金積立金（財政課）

3,500,000千円（既定予算とあわせ 3,510,000千円）

将来の自然災害の発生に備えて、予防や復旧などの対策の実施に必要な財源を確保するため、災害復興・地域再生基金に積立てを行います。

○特別会計財政調整基金（財政課） 3,500,000千円（既定予算とあわせ 3,523,400千円）

地方財政法の規定に基づき、平成29年度の一般会計決算剰余金の2分の1相当額を、財政調整基金に積立てを行います。

○特別会計上水道事業（水道局 財務課）

[収益的支出] 90,851千円（既定予算とあわせ 72,289,166千円）

[資本的支出] 54,740千円（既定予算とあわせ 60,289,562千円）

○特別会計工業用水道事業（水道局 財務課）

[収益的支出] 72,400千円（既定予算とあわせ 13,184,587千円）

平成31年4月の企業土地管理局との組織統合を踏まえた幕張庁舎の改修等に要する経費や安全対策が必要なブロック塀等の撤去・改修に要する経費等を計上します。

[主な事業内容]

・企業土地管理局との組織統合に係る経費 55,452千円（皆増）

[幕張庁舎の課室・会議室や表札・看板の改修等]

・ブロック塀などの撤去・改修〔再掲〕 50,000千円（皆増）

[浄水場等 9施設・15箇所]

